

幼年消防クラブ 秋季防火パレード

秋の全国火災予防週間（期間11月9日～15日）に合わせ、幼稚園、保育園でそれぞれ結成されている幼年消防クラブによる防火パレードが、町内各地で行われました。

園児たちは、消防団員や仁淀消防署員などとともに元気にパレード。「火の用心」を呼び掛けました。

火災の起きやすい時期です。気を引き締めて火災予防を心掛けましょう。



12月の 消防団行事予定

12月28日（日）～30日（火）
年末特別警戒

人権の花運動へ花にも人にも思いやりをもつ

10月10日、伊野南小学校で人権の花運動が行われました。

この運動は法務省の人権啓発活動の一環で、花を育てることを通して、子どもたちが相互に協力し、命の大切さや相手への思いやりの心を育むことを目的とし、育てた人権の花は各地域へ届けて、広く人権意識の普及高揚を図ります。

この日は、2年生児童がパインジーの色とりどりの苗を手にした後、その苗に愛着をもつて大事に育ててもらおうと、町人権擁護委員からの呼びかけで、各自それぞれが苗に好きな名前を付け、プランターに丁寧に植えてくれました。

また、町人権擁護委員からは、「真心こめて花を世話すること、命の大切さを学び、

花にも人にも思いやりをもつて接してほしい」とのお話がありました。

植えた苗は、これから子どもたちがお互いに協力し合って世話をし、元気に咲く人権の花が地域で明るく出迎えてくれることでしょう。



「土佐料理 司 鮎を育む森」交流活動

（株）加寿翁コーポレーションと町が締結した協働の森づくり事業パートナーズ協定に基づき、10月6日、成山地区にある「土佐料理 司 鮎を育む森」において、（株）加寿翁コーポレーションの関係者の皆さん、高知中央森林組合、高知県及び町の職員が参加して交流活動を行いました。

最初に、高知中央森林組合の指導により、ヒノキ林の間伐を行いました。ヒノキの木が大きな音をたてて倒れる迫力ある様子に、歓声があがっていました。その後、土佐和紙工芸村へ移動し、紙漉と木工を体験しました。紙漉では、花などをちらした自分だけのオリジナルのハガキを、木工では、野鳥の巣箱作りを行いました。

当日は、台風18号による悪天候が心配されましたが、雲間からは太陽がのぞき、無事、交流活動を実施することができました。木とふれあい、みどりの大切さを感じていたのだ、素敵な秋の一日となりました。

ました。



協働の森づくり事業パートナーズ協定を締結しました

町では、環境先進企業からの協賛金を活用した森林整備（間伐）を推進しています。10月10日、ニッポン高度紙工業（株）（本社・高知県 鎮西 正一郎代表取締役社長）と2期目となる協定を締結しました。

ニッポン高度紙工業（株）、高知県及び町は、平成23年10月14日から3年間の協定を更新し、今回新たに高知中央森林組合を協定者に加え、平成26年10月14日から平成29年10月13日までの期間、協定森